

# 埼玉県立小児医療センター 整形外科（小児整形外科）

## 1 当施設の概要

当センターは昭和 58 年 4 月に埼玉県の岩槻市（現在のさいたま市岩槻区）に開設されました。地域医療支援病院名称承認（平成 10 年 10 月）。臨床研修病院指定（平成 13 年 3 月）。平成 21 年 2 月に（財）日本医療機能評価機構による病院機能評価を受診し、平成 21 年 6 月 5 日付けで認定されました。

病床数 300 床（NICU15 床、CCU4 床、ICU8 床、無菌室 2 床）。小児科が 11 科に細分化され、外科系も（整形外科、リハビリテーション科、小児外科、脳神経外科、形成外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、麻酔科、小児歯科）各科専門性を高め、お互いに協力し診療にあたっています。



医長 平良勝章



病院外観



医長 根本菜穂

## 2 理念・方針

For the future、for the children（こどもたちの未来は私たちの未来）を基本理念とし、小児専門病院として未熟児・新生児に対する高度医療をはじめ、一般医療機関では対応困難な小児の疾患の診療を行う 3 次医療を提供しています。

整形外科は、患児、家族、リハビリテーション科、理学療法士、作業療法士、義肢装具士、他科医師との連携を重要と考えています。成長終了時によりよい日常生活を送れるように、適切な時期に適切な治療が受けられる場を提供したいと強く感じて診療にあたっています。

## 3 医療設備

MRI、ヘリカル CT など、最新医療を行うのに必要な検査器具は一通りそろっています。

中央手術室制。各病棟に ICU を併設しています。

## 4 診療実績

平成 23 年度の外来新患数は 683 人ありました。疾患別では股関節疾患が最多で、次いで先天性疾患が多くみられました。入院患者数は 240 人ありました（表 1）。手術件数は 237 例で、四肢先天異常（多合指症、裂手症、絞扼輪症候群）、脳性麻痺、痙性尖足に対する筋解離手術が多く（図 1）、緊急手術は化膿性関節炎による切開排膿術でした。また、先天性内反足の新鮮例は毎年約 40 例、週 1 回の矯正ギブス矯正を行っています。ギブス矯正後には平成 20

表 1 入院患者数

病棟	人数
学童病棟	128
乳幼児病棟	111
日帰り病棟	1

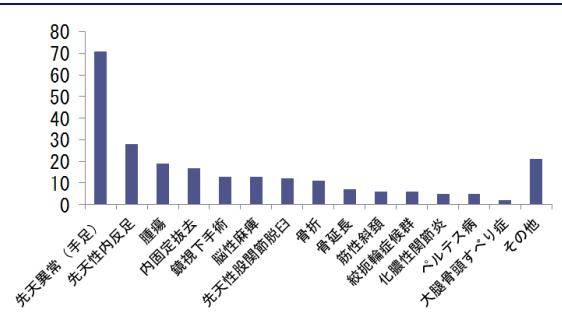


图 1 手术件数

年度より導入しているponseti法に準じて局所麻酔下アキレス腱皮下切健術を施行しています。その他近年増加している手術は、腫瘍性疾患（19件）、成長期スポーツ障害に対する鏡視下手術（13件）です。先天性股関節脱臼は地域での健診で指摘され来院する新鮮完全脱臼例は年間25例で、その中で保存・装具治療では整復できない例や陳旧脱臼例の手術例は年間約10件、遺残亜脱臼に対する骨盤骨切り術や大腿骨内反骨切り術なども年間約10件あります。

新しい試みとして平成22年度に開始した、脳性麻痺患児の痙攣性尖足、斜頸、に対するボツリヌス注射も月2回に施注機会を増加させ対応しています。

### 装具診

週1回、整形外科医、リハビリテーション科医、理学療法士、義肢装具士が連携して患児を個別に十分検討して、装具などの処方、作成までを一貫して行っています。また月に1回は、seating clinicを開設し、複数の専門業者と協力して車椅子、座位保持装置などの作成を行っています。整形外科医、リハビリテーション科医、理学療法士が時間を割いて個別の症例について検討する機会となっており、装具療法の限界の患児についての手術適応についても話し合いを行っています。

### 手術種類内訳（図1）

手術件数 237件（平成23年度）

### 5 特色

養護学校が併設されており、学童期の治療期間が長くなる疾患、ペルテス病、大腿骨頭すべり症を含む下肢の骨折などの症例では勉強しながら治療を行えます。下肢骨延長矯正手術も近年増加しています。さらに、整形外科だけでなく、すべての科を揃えてある小児の総合医療施設であり、1患者1かけなので他科の情報も得られ、個人の総合的な治療が行えます。

### 6 整形外科スタッフ

**平良勝章**（医長・成長期スポーツ、関節鏡手術、股関節外科）

**根本菜穂**（医長・手外科、足の外科）ら常勤医3人体制。

非常勤医師：**長尾聰哉**（手外科専門診）

**町田正文**（側弯症専門診）

### 7 その他

外来診療

受付＝（予約制）

火曜日午前9時～12時

木曜日午前9時～12時

金曜日午前9時～12時

平良勝章＝火、木、金

根本菜穂＝火、木

セカンドオピニオン＝（予約制）

適宜午後行っています。

（病院への問い合わせをお願いします。）

（平良勝章）

概要	
名 称	埼玉県立小児医療センター
所 在 地	埼玉県さいたま市岩槻区大字馬込2100番地
病 院 長	中村 譲
開 院	昭和58年4月
病 床 数	一般300床(NICU15床、CCU4床、ICU8床、無菌室2床)
診 療 科 目	小児科（未熟児新生児科・代謝内分泌科・腎臓科・感染免疫科・血液腫瘍科・遺伝科・総合診療科）・アレルギー科・循環器科・神経科・精神科・小児外科・心臓血管外科・脳神経外科・整形外科・形成外科・泌尿器科・耳鼻咽喉科・眼科・皮膚科・麻酔科・放射線科・リハビリテーション科・小児歯科
指 定 等	地域医療支援病院名称承認 ：平成10年10月 臨床研修病院指定 ：平成13年3月
敷 地 面 積	72,541m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート4階建てほか 延べ面積 26,692m <sup>2</sup>
職 員 数	548名（平成24年4月1日）